

飛翔

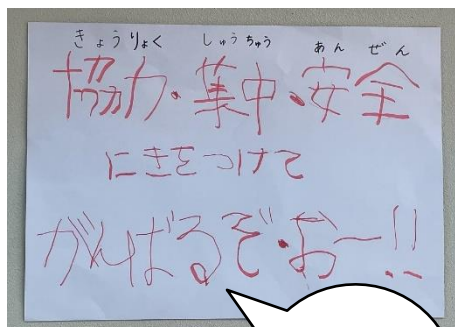
岩手県立気仙光陵支援学校中学部 (No. 173)

令和3年度 第5号

7月9日発行

工芸班

前期校内実習では、空き缶つぶしや紙作り、バスボム作り、トレー&コーター作りなどに取り組みました。1年生は初めての实習でしたが、一日通して作業することに慣れ、時間いっぱい取り組む様子が見られました。2・3年生はそれぞれの仕事に黙々と取り組み、後輩の良いお手本となっていました。また、班目標を毎日読んだり、製品の目標数を達成するために全員で力を合わせて頑張ったりと、工芸班メンバーの絆が深まった2週間でもありました。



【班目標】
これを読むと
気合いが入ります。



トレー&コースター



メモ帳

たくさん作り、
たくさんつぶし
ました。
メモ帳はなんと
150枚も完成!



ポチ袋



バスボム



缶つぶし



【熊谷拓海さん】缶つぶしや紙作りの様々な過程を担当して頑張りました。ちぎった紙やバスボムの材料の計量では正確に素早く計量し、周りを驚かせていました。初めての实習でしたが、目標数に向けて集中して取り組む姿が見られました。

【佐藤翠月さん】実習の流れや作業工程を覚え、時間いっぱい取り組むことができました。最初は一人でつぶすのが難しかった缶つぶしも、何度も挑戦するうちにだんだんと一人でつぶせるようになりました。報告も自分からできるようになりました。



【松坂潤さん】10日間弱音を吐かずに、前向きに取り組むことができました。トレー作りやメッセージカード作りなどの新しい仕事にも慣れ、長時間の作業でも時間いっぱい取り組むことができました。安全面にも気を付けることができました。

【Y・Dさん】班長として様々な仕事や作業室の整理整頓、片付けなどに自分から取り組み、後輩のお手本として立派な姿を示してくれました。昨年度よりも紙すきの技術や作業スピードが向上し、たくさんの紙を作ることができました。



木工班



木工班です。前期校内実習では、「TYボックス」の製作に取り組みました。のこぎりを使っての材料の切断、ドリルでの穴あけ、やすりがけ、バーナーでの焼き付け、磨き作業、塗装、組み立て…と複数の作業に取り組みました。1年生にとっては初めての作業となりましたが、先生方の話をよく聞いて集中して作業することができました。2年生は、手本を見せてくれるなど先輩として頼もしく作業も率先して行うことができました。

【新沼怜英さん】

2年生になり、今回の実習では班長として木工班の中心となって作業に取り組みました。「ひとつひとつの作業を確認しながら丁寧に」を心がけました。作業開始前は大きな声で「ONE TEAM 木工班！」の声掛けもしてくれました。



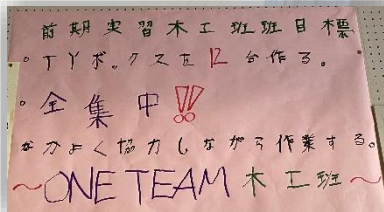
塗装作業



組み立て

【小野愛斗さん】

1年生だった去年は、実習期間中にエネルギー切れをおこしてしまいましたが、2年生になった今回の実習では最後まで集中して作業することができました。インパクトドライバーを使った組み立て作業もスムーズに行うことができました。



目標の12台より多い15台作ることができました!

【新沼沙月さん】

普段の作業学習とは違い1日とおしての校内実習。不安そうな表情もありましたが、持ち前のチャレンジ精神で様々な作業に挑戦しました。機械を使った作業にもけがをしないように気を付けながら取り組むことができました。



穴あけ作業



バーナー掛け

【村上新太さん】

2週間休むことなく実習に取り組むことができました。はじめは怖がっていたバーナー掛けや少し大きな音が出る機械での作業も後半は自信をもって行うことができました。今回の実習で少し「大人」になった新太さんでした。

7月行事予定

7月12日(月) 集金日
 13日(火) リクエスト給食
 14日(水) 体重測定
 15日(木) 中3インターンシップ

20日(火) 校外プール学習①
 21日(水) 学部集会、午前授業(11:15下校)
 PTA 進路研修会、(小中)進路説明会